

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	1 -	1 基本事務事業名	行財政改革推進事務	事務事業名	集中改革プランの推進事務	公的関与	2	シート作成日	平成24年7月6日		
	部局名	総務部		課名	総務課	主務課長名	町田寿人	シート作成者名	楠健			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託	
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)		(5) 自立・持続可能な地域経営の推進			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 22 年 ~ 平成 26 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(1) 行財政改革の推進			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市行財政改革推進委員会設置要綱	
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市の行政組織と行政事務事業								
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	将来にわたって持続可能に発展し続ける市政を実現するため、総合計画や各種計画との整合性を保ちながら時代の変化に対応した行財政システムの構築を図り、財政健全化と充実した行政サービスの向上を目指します。							
				今年度	第2次集中改革プランの実施項目の進捗状況を把握し、担当課と協議をしながら推進します。							
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	実施項目の計画的な推進のため、関係各課での積極的な取り組みへの要請と進捗状況の把握を行います。											
	行財政改革推進本部会議を開催し、プラン推進について全庁的な検討協議を行います。											
	行財政改革推進委員会を開催し、取り組みに対する意見・助言を受けるとともに、進捗状況の報告を行います。											
	広報誌、ホームページ等により、市民への進捗状況の公表を行います。											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標		
	財政効果		プランにおいて、経費削減等の財政効果目標を定めているため		千円	目標	210,880	271,900	320,527	1,697,703		
						実績	235,031					
						目標						
						実績						
						目標						
					実績							
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円	
		県支出金			千円			千円			千円	
		地方債			千円			千円			千円	
		その他特定財源			千円			千円			千円	
		一般財源	81 千円			81 千円			199 千円			
		計(A)	81 千円			81 千円			199 千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.400 人	2,450 千円	0.400 人	2,418 千円	0.400 人	2,384 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		2,531 千円		2,499 千円		2,583 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	厳しい財政状況の中、行政サービスの向上を図りながら、持続可能な行財政基盤を確立することは市の責務であり、委員会の意見・助言等をもとに計画内容を見直し、推進していく必要があります。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	具体的計画と目標年次を設定し、その進捗状況や成果を公表することで、市民目線に立った行財政改革の推進と、行政内部の意識改革を図ることができます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	第2次プランのスタートから2年が経過し、単年度の財政効果目標は概ね達成されていますが、引き続き計画を確実に実行していくため、担当課の進捗状況の把握・検証に努めます。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	施策の実施は費用をほとんどかけずに行っています。今後、プラン最終目標の達成に向けて、他の市町村の事例や新たな発想も取り入れながら改革を推進していきます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等					
		<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止						
	当面の課題	集中改革プランによる財政効果は、職員数の適正化や民間活力の導入等により着実な成果を上げていますが、第1次プランで達成できなかった項目や進捗率の低い項目については、これまで以上に積極的な取り組みが必要です。また、そうして得られた財源をいかに活用し、効果的な市政運営につなげていくかが今後の課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	引き続き担当課の進捗状況を半期ごとに把握、成果の検証を行うとともに、行財政改革推進委員会の意見・助言等を踏まえながら、施策実施に反映させていくことで、プランの更なる推進を図ります。					自立・持続可能な地域経営を確立するため、プランに沿った取り組みを進めて下さい。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	1	-	2	基本事務事業名	行財政改革推進事務	事務事業名	行政評価事務	公的関与	4	シート作成日	平成24年7月6日			
	部局名	総務部		課名	総務課		主務課長名	町田寿人		シート作成者名	楠健				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5) 自立・持続可能な地域経営の推進				● 1 該当		平成 19 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1) 行財政改革の推進				○ 2 非該当		根拠法令等		阿波市行政評価の実施に関する要綱			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市の事務事業											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	市が実施する事務事業の客観的評価を行うことにより、事務事業の見直しと改善、市民への説明責任の確立、職員の意識改革を図り、より効率的な行政サービスをより効果的に提供する行政運営を実現します。										
				今年度	継続的な点検評価サイクルを確立し、その定着を図ることで、行政評価制度の効果的な運用を推進します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	担当課において評価対象事務事業を洗い出し、事後評価をします。														
	事後評価を取りまとめ、行政評価庁内調整委員会に付議します。														
	庁内調整委員会において、評価結果を踏まえ、事務事業の必要性等を協議・決定します。														
	施策評価を試行的に行います。 事後評価結果を公表します。														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	事務事業評価シート数		行政評価の基礎単位として位置づけられるため		件	目標	434	407	337						
						実績	407	337							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	2 総務費		項	1 総務管理費		目	1 一般管理費	
			平成 22 年度決算		平成 23 年度決算		平成 24 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円				
		計(A)	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.400 人	2,450 千円		0.400 人	2,418 千円		0.400 人	2,384 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		2,450 千円		2,418 千円		2,384 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市の限られた財源と人的資源を活かしながら、効果的な行財政運営を行うためには、市が自らの事務事業について評価・分析を行い、改革・改善を図っていく必要があります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	評価結果は業務の改善・向上につながるほか、総合計画に掲げた事務事業の進捗管理や予算編成に活用が可能です。また、結果を公表することで市政の透明性向上にもつながります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	評価制度の必要性について職員意識への浸透はほぼ図られたかと思えます。今後は、全職員がさらに統一した認識のもとに評価が行えるよう理解を深めていきます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	当面は現状の評価手法の定着を図りつつ、職員の意見や他の市町村の手法も参考にしながら、本市に適した評価手法を検討していきます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	3	A	4	4	3	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	評価結果を、総合計画の進捗管理や予算編成へ適切に活用していくとともに、制度を形骸化させないよう、次年度の事務事業執行に着実に反映させていくことが必要です。今後、外部評価の導入など、新たな評価手法について調査検討を行う必要もあります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	施策評価や事前評価を有効活用し、財政や総合計画の担当課と連携しながら事業を進めていきます。また、評価手法については、職員の意見や他の市町村の手法も参考にしながら、調査検討を重ねていきます。					各事務事業評価シートの精度を高め、評価制度の有効活用を図って下さい。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	1 -	3	基本事務事業名	文書管理事務	事務事業名	公文書適正管理事務	公的関与	2	シート作成日	平成24年7月6日			
	部局名	総務部		課名	総務課	主務課長名	町田寿人	シート作成者名	楠健					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(4) 協働のまちづくりの推進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(3) 情報公開の推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市文書管理規程		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市が収受、作成、保存する文書										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	文書を適正かつ効率的に管理することにより、事務の効率化と情報公開の円滑な実施に役立てます。文書管理システムによる文書情報等の共有化を行うとともに、将来的に紙文書の削減を図ります。									
				今年度	合併時に導入した現行の文書管理システムが保守限界を迎えるため、システムの入替えを行います。システム調達にあたっては、従来の形態にとらわれず、より低コストで導入・運用が可能なシステムの採用に向けて調査検討を行います。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	文書庫の整理及び管理													
	保存年限を経過した文書の廃棄作業													
	現行文書管理システムの運用・保守													
	文書の取扱や現行システムの操作に関する指導・研修など													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標				
	指標設定なし		内部管理事務であり、指標設定に適さないため			目標								
						実績								
						目標								
						実績								
						目標								
						実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
			平成	22	年度決算	平成	23	年度決算	平成	24	年度予算	備考		
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源			2,195 千円			3,297 千円			1,885 千円			
		計(A)			2,195 千円			3,297 千円			1,885 千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人		613 千円	0.250 人		1,511 千円	0.150 人		894 千円			
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円				
全体事業費(A+B)				2,808 千円			4,808 千円			2,779 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	文書管理は市全体における文書事務の根幹をなす業務であり、機密保持や個人情報の適正管理のためにも必要不可欠です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	保存文書の適正管理や文書管理システムによる情報の共有化により、事務の効率化が図られるとともに検索性も向上するため、迅速で円滑な情報公開の実施に役立ちます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	新システム調達に関しては、システム形態に拘らず、カスタマイズを極力排し、導入経費以外に運用費等も含めて価格評価することで、より費用負担の少ないシステムを導入する事ができました。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	新システムは従来の物と比べ機能では一長一短ありますが、運用コストは大幅に縮減されました。今後は紙文書削減、書庫管理の効率化に向けて、電子決裁も視野に入れ検討していきます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	新システムが有効に活用できるよう、職員間への定着を図るとともに、旧システムに蓄積された情報資産を早期に新システムへ移行し、引き続き利活用可能な状態にする必要があります。また、恒常的課題として、年々増加する文書により保管場所の確保が困難となっているため、継続的な文書庫の整理が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	各課の処理状況を考慮しながら、早期のデータ移行を実施するとともに、本市の運用に即したマニュアルの作成や操作指導により、新システムの利活用を推進します。また、今後も定期的に文書の整理、廃棄作業を実施していきます。					文書管理規程に基づき、引き続き、公文書の適正管理に努めて下さい。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	1 -	4	基本事務事業名	争訟事務	事務事業名	顧問弁護士相談事務	公的関与	4	シート作成日	平成24年7月6日			
	部局名	総務部		課名	総務課	主務課長名	町田 寿人	シート作成者名	坂東 孝一					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5) 自立・持続可能な地域経営の推進			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	主要施策					<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市の行政業務に携わる特別職及び職員										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	阿波市の行政業務に関し、生ずべき法律上の問題又は紛争について、法律の専門家である弁護士の意見を参考とし市民に対して公平・公正な業務の推進を図ります。										
			今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	阿波市の行政業務において、発生した法律上の問題又は紛争について、事案ごとに弁護士に連絡・相談し問題の解決を図ります。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標				
			相談件数が毎年変動し、数値目標を設定すべき事務ではありません。			目標								
						実績								
						目標								
						実績								
						目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
			平成	22	年度決算	平成	23	年度決算	平成	24	年度予算	備考		
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源			667 千円			667 千円			667 千円			
		計(A)			667 千円			667 千円			667 千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.083 人		508 千円	0.083 人		502 千円	0.083 人		495 千円			
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円				
全体事業費(A+B)				1,175 千円			1,169 千円			1,162 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	弁護士への相談件数は年々増加傾向にあり、この業務の必要性はますます高まっています。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	事案ごとに弁護士の法的な見解とアドバイスを得ることが出来ます。また、具体的な対処方法を指導してくれます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	相談案件について、ほとんどの案件が迅速に解決できています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	相談について、迅速な対応が出来ており、効率よく行われています。契約については、3年間の長期継続契約であり、相談件数に関わらず一定額となっています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
	当面の課題	相談件数は年々増加傾向にあり、内容も複雑多岐に亘っています。また、裁判となる場合が徐々に増えてきています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	相談件数は、増加していますが、顧問弁護士としてその都度迅速な対応があり、わかりやすく具体的な指導があるので、相談した職員は、非常に心強く、安心して業務を行うことが出来ます。今後も受付窓口として迅速な対応をおこなっていきます。					日常の業務内容が複雑化する中、法的に専門的な判断を要する事案も増加しており、適正な業務を執行するためにも顧問弁護士は必要です。継続して事業を実施して下さい。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	1	-	5	基本事務事業名	例規等調整審査事務	事務事業名	例規等調整審査事務	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月6日					
	部局名	総務部		課名	総務課		主務課長名	町田 寿人		シート作成者名	坂東 孝一						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(5) 自立・持続可能な地域経営の推進				<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策						<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市の例規全般													
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	阿波市例規の制定や改正等について、国の法令や他の例規との整合性その他法制執務上の見地から審査し、法制事務の効率化と例規等の正確性の維持を図ります。												
				今年度													
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	案文として作成した例規の制定又は改正文について、国の法令や他の例規との整合性その他法制執務上の見地から精査します。																
	例規の制定整備、解釈その他法制執務に関する諸事項の疑義照会や相談への対応をします。																
	国の法令の制定改廃等の情報提供及び改正モデル案の提供をします。																
	例規制定を伴う新規事務事業について、先行事例を提供します。																
	法令審査委員会を開催します。																
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標								
			例規等調整審査については、数値目標を設定すべき事務ではありません。		目標												
					実績												
					目標												
					実績												
					目標												
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費				
			平成	22	年度決算	平成	23	年度決算	平成	24	年度予算	備考					
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円									
		県支出金			千円			千円									
		地方債			千円			千円									
		その他特定財源			千円			千円									
		一般財源			1,320 千円			1,320 千円					1,320 千円				
		計(A)			1,320 千円			1,320 千円					1,320 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.416 人		2,548 千円	0.416 人		2,515 千円	0.416 人		2,480 千円						
		臨時・嘱託職種															
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円						
	全体事業費(A+B)				3,868 千円			3,835 千円			3,800 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	例規の制定・改正文について疑義が生じた場合、国の法令や他の例規との整合性その他法制執務上の見地から精査してくれるので必要性は大きい。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	例規の精査だけでなく国の法令の制定改廃等の情報から市の例規に影響を及ぼす情報を抽出して、例規担当者のためにコメントを加えた情報提供もシステム上で得ることが出来るので迅速な対応が出来ます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	市の例規案について、詳細に添削をしてくれるので初めて依頼した職員でもわかりやすく、的確に作成することが出来ています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	法改正に対する情報の提供や例規の審査など、非常に専門的な分野ですが、コスト面から見ても、効果的・効率的に行われています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	例規知識の習得は、分権時代において重要性が益々高くなってきています。現在まで、例規に携わってきたことのある職員が少ないことから、今後全職員が条例等の制定改廃及び法令等の解釈に関し、能力を高める必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	職員に対し、法改正に対する情報提供や、例規作成等の研修会への参加呼びかけを行うなど、全職員の例規作成能力を高めます。					研修会等を実施し、職員の例規作成能力向上に努めて下さい。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	1	-	6	基本事務事業名	情報公開・個人情報保護事務	事務事業名	情報公開・個人情報保護事務	公的関与	2	シート作成日	平成24年7月6日			
	部局名	総務部		課名	総務課		主務課長名	町田寿人		シート作成者名	楠健				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 協働のまちづくりの推進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3) 情報公開の推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市情報公開条例、阿波市個人情報保護条例			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民等(市内に在住、勤務、在学する者、市内の事務所又は事業所を有する個人及び法人その他の団体)											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	市民の知る権利を明らかにすることにより、市民の市政への理解と信頼を深めるとともに、公正な行政運営の確保と市民参加による市政の推進を図ります。また、市が保有する個人情報の適正な取扱いを確保することで、市民の権利・利益を保護します。										
	事業の活動内容	今年度		公文書公開請求や自己情報開示請求に対し、請求者が求めている情報を正確に把握し、公開すべき情報を非公開とすることのないよう、適切な指導を行い、職員の制度への理解を深めます。											
具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
情報公開・個人情報保護制度に関する案内や相談業務															
公開・開示請求を受けた担当部署への指導・助言															
情報公開・個人情報保護審査会に関する事務															
個人情報取扱事務の管理															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	公文書公開請求件数		目標値設定にはなじまないため、実績のみ記載		件	目標									
						実績	40	14							
	個人情報開示請求件数		目標値設定にはなじまないため、実績のみ記載		件	目標									
						実績	0	2							
	個人情報漏えい事故件数		個人情報を適正に取り扱っていれば事故は起こらないため		件	目標	0	0	0	0					
					実績	0	0								
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
			平成 22 年度決算		平成 23 年度決算		平成 24 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		25 千円		0 千円		124 千円							
		計(A)		25 千円		0 千円		124 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人	613 千円	0.100 人	604 千円	0.100 人	596 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		638 千円		604 千円		720 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	市が保有する公文書や個人情報等を適切に公開・開示するとともに、市民の権利・利益を保護する上で必要不可欠な事務事業です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	市民の知る権利を保障し、市政に対する市民の理解と、市政の透明性を高める観点からも有効な事務事業です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	関係各課とも個人情報に配慮した情報開示には努めていますが、一方で、請求時における内容把握の不徹底や、公開対象とすべき文書の認識誤りも見受けられます。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	関係各課とともに、条例・規則に基づいた効率的な運用を行っています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	情報公開の請求権者はいわゆる「広義の住民」に限定されていますが、開かれた市政推進のため、今後は請求権者の範囲や請求方法の拡大に向けた検討が必要です。また、開示請求の手続によらずとも提供が可能なものは積極的に情報提供を行うなど、請求者の立場に立った円滑な制度運用が求められます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	公開手続を要しない情報や、明らかに存在しない文書を請求することがないよう、受付時の聞き取り等の徹底を図るとともに、職員への周知・研修等を通じて制度の正しい理解を深めます。					関係条例に基づき、適切な運用に努めて下さい。							
	委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	1	-	7	基本事務事業名	全国町村会総合賠償補償保険事務	事務事業名	全国町村会総合賠償補償保険事務	公的関与	2	シート作成日	平成24年7月6日		
	部局名	総務部		課名	総務課		主務課長名	町田寿人		シート作成者名	楠健			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(5) 自立・持続可能な地域経営の推進				<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策						<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	全国町村会総合賠償補償保険に加入し、市民が市の主催する事業や管理する施設において被災した場合や、市民の財物に損害を与えた場合の補償を行います。									
				今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	全国町村会総合賠償補償保険加入事務													
	事故発生時の保険請求事務(各担当課)													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	事故報告件数		目標値設定にはなじまないため、実績のみ記載		件	目標								
						実績	5	4						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2 総務費		項	1 総務管理費		目	1 一般管理費	
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源			3,795 千円			3,764 千円			3,827 千円			
		計(A)			3,795 千円			3,764 千円			3,827 千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	25 千円		0.004 人	24 千円		0.004 人	24 千円				
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)				3,820 千円			3,788 千円			3,851 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	不測の事態に備えるため、保険への加入は必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	不測の事態に対する補償が保険によってなされるので、安定的な財政運営ができます。また、市民が安心して施設を利用したり、行事に参加できるため、市の活性化へつながります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	現在の補償内容で、ほぼ対応できていますが、今後は近隣市の状況を参考にしながら、補償内容の見直しについて検討していきます。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	直接事業費は保険料のみとなっており、必要な補償内容に応じた金額となっています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	合併により市となったため、現在加入している全国町村会総合賠償補償保険に替えて、全国市長会の保険に加入すべきとの指摘もありますが、当面の間は現状のままで対応します。また、本保険制度に対する職員の認識が不十分などがあり、利活用が図られていない可能性があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	職員に対し保険についての周知を行い、事故に迅速に対応できるようにします。また、補償内容の見直しについて、近隣市の状況を参考にしながら検討していきます。					市の責任として加入すべき保険です。補償内容等については、必要に応じた見直しを行って下さい。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	1	-	8	基本事務事業名	電算システム管理事務	事務事業名	基幹系システム管理事務	公的関与	2	シート作成日	平成24年7月6日		
	部局名	総務部		課名	総務課		主務課長名	町田寿人		シート作成者名	坂野幸広			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(4) 情報化の推進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(2) 行政内部のICT環境の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		基幹系システム(戸籍、住民基本台帳、税等の電算システム等)及びそれを利用する職員										
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	基幹系システムの安全、安定した運用を図ることにより、市民が迅速かつ効率的で正確なサービスを受けられるようにします。									
				今年度	基幹系システムの安全、安定した運用を図るとともに、災害に対する備えを進めていきます。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	基幹系サーバの稼働管理を行い、各課と密に連携し、業務の効率化を図ります													
	各課からの法改正、改良等の依頼を受け、委託業者への取りつぎ、指示を行います													
	システムの適正な管理を行い、情報セキュリティの向上に努めます													
	各課に設置の端末、周辺機器の運用管理を行います													
	情報セキュリティのため、LASDECによるセキュリティ研修を実施します。													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	システムの障害発生件数		システム障害・事故等の発生件数を抑制することにより安定運用を図るため	件	目標		0	0	0					
					実績		9	8						
	法改正、改良依頼の件数		法改正や事務改善に対応し、適正な運用管理を図るため	件	目標		0	0	0					
					実績		4	5						
					目標									
				実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2 総務費		項	1 総務管理費		目	9 電子計算費	
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円	平成24年度当初予算額の大幅増額は、住基法改正に伴うその他システムの改修費用(9,895千円)、遠隔地保管業務委託料(434千円)等による							
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		32,364 千円	39,008 千円	48,019 千円								
	計(A)			32,364 千円	39,008 千円	48,019 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	6,126 千円	1.000 人	6,044 千円	1.000 人	5,961 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)			38,490 千円	45,052 千円	53,980 千円									

		CHECK									
		チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価				
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	住民基本台帳、税、国民年金、国民健康保険、福祉、介護保険等の基幹系サービスは、市民生活の根幹をなすものであり、また、法改正により益々業務は多様化、複雑化になり基幹系システムの安定した運用管理は必要		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	各業務は電算システム化が進み、事務の迅速化、効率を高めることが可能となりました。今後、ますます多様化する業務に対応し、様々な要望にも応えることが可能となります		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	個々の業務において、改善を必要とするべき部分はありますが、既存システムの管理運営は適正に安定して行われています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	法改正、新規事業等事務の多様化複雑化が進んでいますが、システム改修等の対応を行っている結果、人員の大幅な増員を行うことなく業務に対応できています。今後、自治体クラウドの動向等、国や他市のノウハウの活用については、検討する必要があります。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
	当面の課題	1.システム開発メーカーへの依存度が高いことから、どのような形態が情報処理システムの経費削減に有効であるか引き続き検討する必要があります。 2.個人情報の保護に関する条例の施行に伴い、より一層のセキュリティ強化、それを利用する職員の意識改革が必要です。 3.現在、国において自治体クラウドが計画されています。今後の基幹系システムの更新には、国の状況を確認しつつ慎重に対応していく必要があります。 4.東日本大地震を教訓とし、今後発生すると思われる災害に対するの対応(住民情報の消滅を防ぐ)計画を進めていく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
改革案と実行計画	1.システム全体の構築については、自治体クラウドの動向等を確認しながら、慎重に対応していきます。 2.LSDECで行われている情報セキュリティ研修も今回で5回目となり、多くの職員が受講しました。多種多様に化するセキュリティ対策を学ぶため継続し、全職員が受講することが必要です。 3.経費削減の対策と情報共有の面から、システムの改修、プログラムの変更、シンクライアント利用による端末台数の削減等各課に共通した連絡共有フォルダ内に作成したシステム改修の連絡網として引き続き利用します。					災害時のデータ管理などについての対応を図りながら、引き続き適正な運用管理に努めて下さい。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	1 -	9	基本事務事業名	電算システム管理事務	事務事業名	情報系システム管理事務	公的関与	2	シート作成日	平成24年7月6日			
	部局名	総務部		課名	総務課	主務課長名	町田寿人		シート作成者名	富士田喜代史				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 情報化の推進			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(2) 行政内部のICT環境の充実			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		電算情報系システム(文書管理、グループウェア等)及びそれを利用する全職員										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	情報系システムの安全・安定した運用管理を図ることにより、正確で効率的な電子自治体構築を目指します。									
				今年度	WEBシステムをクラウドサービスに変更し、古くなったパソコン及び通信機器の交換を行います。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	インターネット回線、LGWAN回線の管理運用を行います。													
	パソコン、サーバー機器の保守管理をし、安定運用を行います。													
	システムの適正な管理を行い、情報セキュリティ向上につとめます。													
	賃貸借及び保守委託料の支払い業務を行います。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標				
	システム障害発生件数		システム障害、事故等の発生件数を抑制することにより安定運用を図るため		件	目標	0	0	0	0				
						実績	35	43						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	電子計算費
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円					千円	
		県支出金			千円			千円					千円	
		地方債			千円			千円					千円	
		その他特定財源			千円			千円					千円	
		一般財源	15,748 千円		14,249 千円		11,186 千円							
		計(A)	15,748 千円		14,249 千円		11,186 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.700 人	4,288 千円		0.700 人	4,231 千円		0.700 人	4,173 千円				
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		20,036 千円		18,480 千円		15,359 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価																																																										
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	国や地方公共団体の相互接続により情報交換、情報共有を可能にし、複雑化する内部事務の効率を高めるために必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい																																																											
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある																																																											
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない																																																											
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない																																																											
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	内部事務の電子システム化により、事務の迅速化、効率化を高めることが可能となります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる																																																											
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる																																																											
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない																																																											
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる																																																											
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	サーバのOS等のバージョンにより、一部システムが不安定になる時がありますが、運営管理全体としては、順調です。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている																																																													
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない																																																													
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している																																																													
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している																																																													
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	職員で対応できる機器保守については職員で行い、外注コストを抑える努力をしているので、対コストの効率は高くなっています。今後も、先進の他団体を参考に効率的な運用を目指します。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当																																																											
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない																																																											
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない																																																											
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない																																																											
ACTION	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="5">一次評価</th> <th colspan="5">二次評価</th> </tr> <tr> <th>必要性</th> <th>有効性</th> <th>達成度</th> <th>効率性</th> <th>総合評価</th> <th>必要性</th> <th>有効性</th> <th>達成度</th> <th>効率性</th> <th>総合評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>A</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td colspan="5"> <input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 民間委託等 </td> <td colspan="5"> <input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 民間委託等 </td> </tr> <tr> <td colspan="5"> <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定 <input type="radio"/> 廃止/休止 </td> <td colspan="5"> <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定 <input type="radio"/> 廃止/休止 </td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;">二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点</td> </tr> </tbody> </table>										一次評価					二次評価					必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	4	4	3	3	A	4	4	3	3	A	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 民間委託等					<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 民間委託等					<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定 <input type="radio"/> 廃止/休止					<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定 <input type="radio"/> 廃止/休止					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点									
	一次評価					二次評価																																																																
	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価																																																												
	4	4	3	3	A	4	4	3	3	A																																																												
	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 民間委託等					<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 民間委託等																																																																
	<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定 <input type="radio"/> 廃止/休止					<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定 <input type="radio"/> 廃止/休止																																																																
二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点																																																																						
今後の方向性																																																																						
当面の課題	導入を行ったオープンシステムのグループウェアの安定稼働と、徳島県が導入したオープンオフィス等のオープンソースソフトウェアの利用促進の研究を行い、ベンダーに頼らない全体システムの構築を進め、コスト削減を行う。					引き続き適正管理に努めて下さい。																																																																
改革案と実行計画	日々革新される技術を踏まえ、運営管理について随時見直しを行い、導入できる技術があれば予算が許す範囲で実行計画を立てます。																																																																					
委員会指摘事項																																																																						

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	1 - 10	基本事務事業名	電算システム管理事務		事務事業名	電子申請関係管理事務		公的関与	2	シート作成日	平成24年7月6日		
	部局名	総務部			課名	総務課		主務課長名	町田寿人		シート作成者名	富士田喜代史		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		4.生活基盤の充実したまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(4)情報化の推進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(2)行政内部のICT環境の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市に電子申請を行う住民及び法人											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	市へ提出する行政申請書について、オンライン化を行うことにより、事務の効率化を図るとともに、市民の利便性を高めます。										
			今年度	電子申請の										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	徳島県及び県内市町村が共同で行う電子申請システムの構築と運営を行います。													
	事務の電子化に向け、県及び市町村との情報交換を行います。													
	電子申請の普及をめざし広報活動を行います。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	電子申請率		電子申請数 ÷ 総申請数			目標	20	60	70	80				
						実績	41	57						
						目標								
						実績								
						目標								
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2 総務費		項	1 総務管理費		目	9 電子計算費	
	直接事業費			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		568 千円	503 千円	501 千円								
	計(A)		568 千円	503 千円	501 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人	613 千円	0.100 人	604 千円	0.100 人	596 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		1,181 千円		1,107 千円		1,097 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価																																																							
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	国は、IT新改革戦略により、申請のオンライン利用率を高める目標を設定しています。本市においても、情報化社会に対応し、行政手続の効率化を図る観点からも必要な事業です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい																																																									
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある																																																									
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない																																																									
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない																																																									
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	国をあげて申請のオンライン化を行っているため、今後益々有効性は高まります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる																																																									
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる																																																									
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない																																																									
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる																																																									
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	今年度より、地方公務員試験の受付を行ったので、当初の目標を十分達成しました。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている																																																											
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない																																																											
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している																																																											
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している																																																											
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	ASP利用により他の実施主体のノウハウを活用したオンラインシステムの導入により運用コストは削減しました。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当																																																									
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない																																																									
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない																																																									
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない																																																									
ACTION	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">一次評価</th> <th colspan="5">二次評価</th> </tr> <tr> <th>必要性</th> <th>有効性</th> <th>達成度</th> <th>効率性</th> <th>総合評価</th> <th>必要性</th> <th>有効性</th> <th>達成度</th> <th>効率性</th> <th>総合評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>A</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td colspan="2">○ 拡大・充実</td> <td colspan="2">● 現状維持</td> <td>○ 方法改善</td> <td colspan="2">○ 民間委託等</td> <td colspan="2">○ 拡大・充実</td> <td colspan="2">● 現状維持</td> <td>○ 方法改善</td> <td colspan="2">○ 民間委託等</td> </tr> <tr> <td colspan="2">○ 縮小</td> <td colspan="2">○ 統合/終期設定</td> <td>○ 廃止/休止</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">○ 縮小</td> <td colspan="2">○ 統合/終期設定</td> <td>○ 廃止/休止</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>										一次評価					二次評価					必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	4	4	3	4	A	4	4	3	4	A	○ 拡大・充実		● 現状維持		○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実		● 現状維持		○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 縮小		○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止			○ 縮小		○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止		
	一次評価					二次評価																																																														
	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価																																																										
	4	4	3	4	A	4	4	3	4	A																																																										
	○ 拡大・充実		● 現状維持		○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実		● 現状維持		○ 方法改善	○ 民間委託等																																																							
○ 縮小		○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止			○ 縮小		○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止																																																									
今後の方向性																																																																				
当面の課題	電子申請システムのさらなる利用促進を行い、電子申請の充実、利用率の向上を図る必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点																																																														
改革案と実行計画	今後、電子申請を活用できる行政事務の種類を増やし、広報紙等での普及活動を行うなど、利用者数の増加を目指します。					電子申請システムの利用促進を図って下さい。																																																														
委員会指摘事項																																																																				

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	1 -	11	基本事務事業名	電算システム管理事務	事務事業名	LGWAN管理事務	公的関与	2	シート作成日	平成24年7月6日				
	部局名	総務部		課名	総務課	主務課長名	町田寿人		シート作成者名	富士田喜代史					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		4.生活基盤の充実したまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)情報化の推進				<input type="radio"/> 1 該当		平成	17	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2)行政内部のICT環境の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		LG-WAN(地方公共団体間広域ネットワーク)回線を利用する全職員											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	国、県及び地方公共団体と専用通信網を利用した電子自治体構築を図る。										
				今年度	通信網の安定運用を図るためLGWAN庁内装置の交換を行います。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	古くなったLGWAN庁内装置を交換します。														
	LGWAN回線の管理運用を行います。														
	LGWAN機器の保守管理をし、安定運用を行います。														
	システムの適正な管理を行い、情報セキュリティ向上につとめます。														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	システム障害発生件数		システム障害、事故等の発生件数を抑制することにより安定運用を図るため		%	目標	0	0	0						
						実績	0	1							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	電子計算費	
			平成	22	年度決算	平成	23	年度決算	平成	24	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源			1,238	千円			1,277	千円			923	千円	
		計(A)			1,238	千円			1,277	千円			923	千円	
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.050	人	306	千円	0.050	人	302	千円	0.050	人	298	千円	
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円		
全体事業費(A+B)				1,544	千円			1,579	千円			1,221	千円		

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	国、県及び地方公共団体の相互接続により情報交換、情報共有を可能にし、内部事務の効率を高めるために必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	国、県及び地方公共団体との情報交換、情報共有により、事務の迅速化、効率化を高めることが可能となります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	システム運営管理は全般的に順調です。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	運用コストは、一部機器の県での一括入札により、コスト効率は良くなっています。今後も、より効率的な運用を目指します。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	今年度途中に第3次LGWAN整備事業により県から上位の回線整備を行い、いままでより効率的で速度の速い回線が整備された。今後早い時期に対応を行い安定した回線を確保する必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	LGWAN内部設備の定期保守を行い、安全で安定した運用をめざします。					関係機関と連携しながら、システムの有効活用を図って下さい。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	1 - 12	基本事務事業名	ケーブルテレビ施設管理運営事業	事務事業名	ケーブルテレビ施設管理運営事業	公的関与	3	シート作成日	平成24年7月6日					
	部局名	総務部		課名	総務課	主務課長名	町田寿人		シート作成者名	岩野竜文					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		4.生活基盤の充実したまちづくり			実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(4)情報化の推進			<input type="radio"/> 1 該当		平成 22 年 ~ 平成 24 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策		(1)CATV網の整備と利活用の推進			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市ケーブルネットワーク施設の設置及び管理に関する条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市ケーブルネットワーク施設指定管理者											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	指定管理者制度の導入により多様化する住民ニーズに、より効果的、効率的な対応が可能となり、住民サービスの向上及び施設の安定稼働、経費の節減等に寄与します。特にテレビ放送や告知放送などサービスの安定供給と行政情報番組の充実を図り、市民ニーズにあった施設運営の体制強化を図ります。										
				今年度	指定管理者による施設の適正な管理運営が行えるよう指導に努めました。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	加入者の窓口対応調整事務														
	施設の維持管理及び設備機器の安定稼働の検討														
	放送サービス及び通信サービスの安定供給の検討														
	自主放送番組の制作調整事務														
	使用料等の収納に関する確認事務														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	障害発生率	障害件数/加入件数		%		目標	0	0	0	0					
						実績	0.2	0.2							
	自主番組取材件数	地域に密着した番組放送を目指しているため		件		目標	-	-	-	-					
						実績	292	300							
	収納率	収納額/調定額		%		目標	100	100	100	100					
実績						99	99								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	情報ネットワーク費	
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			229,583 千円			229,583 千円			229,583 千円				
		一般財源			千円			千円			千円				
		計(A)			229,583 千円			229,583 千円			229,583 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	4.000 人			24,503 千円	3.000 人			18,133 千円	2.000 人			11,922 千円	
		臨時・嘱託職種													
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人			0 千円	0.000 人			0 千円	0.000 人			0 千円	
	全体事業費(A+B)				254,086 千円			247,716 千円			241,505 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	制度の導入により、加入者へのサービスを低下させることなく、人件費等の経費削減を図ることができ、併せて、民間事業者の効率的な運営体制による加入者へのサービス向上が図られているため必要不可欠な業務です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	民間事業者の専門的知識により、放送サービスや通信サービスの安定供給と設備機器の安定稼働が可能となり、保守体制の充実が図られ施設運営には特に有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	市内全域(約1万3千世帯)で、放送サービスや通信サービスの提供をしているが、大規模な事故もなく、故障などによる障害発生時の対応も迅速、且つ、適正に行われています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	民間事業者のノウハウを活かした管理・運営体制を確立していることから、すべての業務を効果的・効率的に運営しています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 4	効率性 1	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 4	効率性 2	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	放送サービスや通信サービスを安定的に供給するには、施設の安定稼働が必須条件であるため、指定管理者と連携を図り、通信環境等の適正な維持管理に努めます。また、ケーブルテレビ整備事業実施から7年目を向かえる平成24年度には、機器の劣化や保証期間の終了による機器更新が必要となります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	指定管理者の業務運営がスムーズに行えるよう引き続き指導・支援を行います。また、指定管理者と連携・調製を図りながら施設加入者へより一層の満足度向上に取り組みます。					指定管理者の指導・支援を行い、施設の適正な運用・管理に努めて下さい。						
	委員会指摘事項												